

看護学研究科看護学専攻修士課程の学位授与方針（ディプロマポリシー：DP）

【看護学専攻（看護学）】	ディプロマポリシー：DP
保健医療福祉チームにおいて、主体的にチームをけん引できる。	DP1
多様化する保健医療福祉のニーズに対応すべくケアの受け手及びその家族の価値観や人権・倫理の重視、情報提供・説明責任においてリーダーシップを発揮できる。	DP2
人間に対する深い理解と専門職として確実な専門知識に裏打ちされた説明能力とマネジメント能力を保持している。	DP3
看護・ヘルスケアサービスの質的向上を図れる高度な職業人として活躍できる。	DP4
看護・ヘルスケアサービスをシステムとしてとらえ、理論的な探求心を通して革新的なサービスを創造できる。	DP5

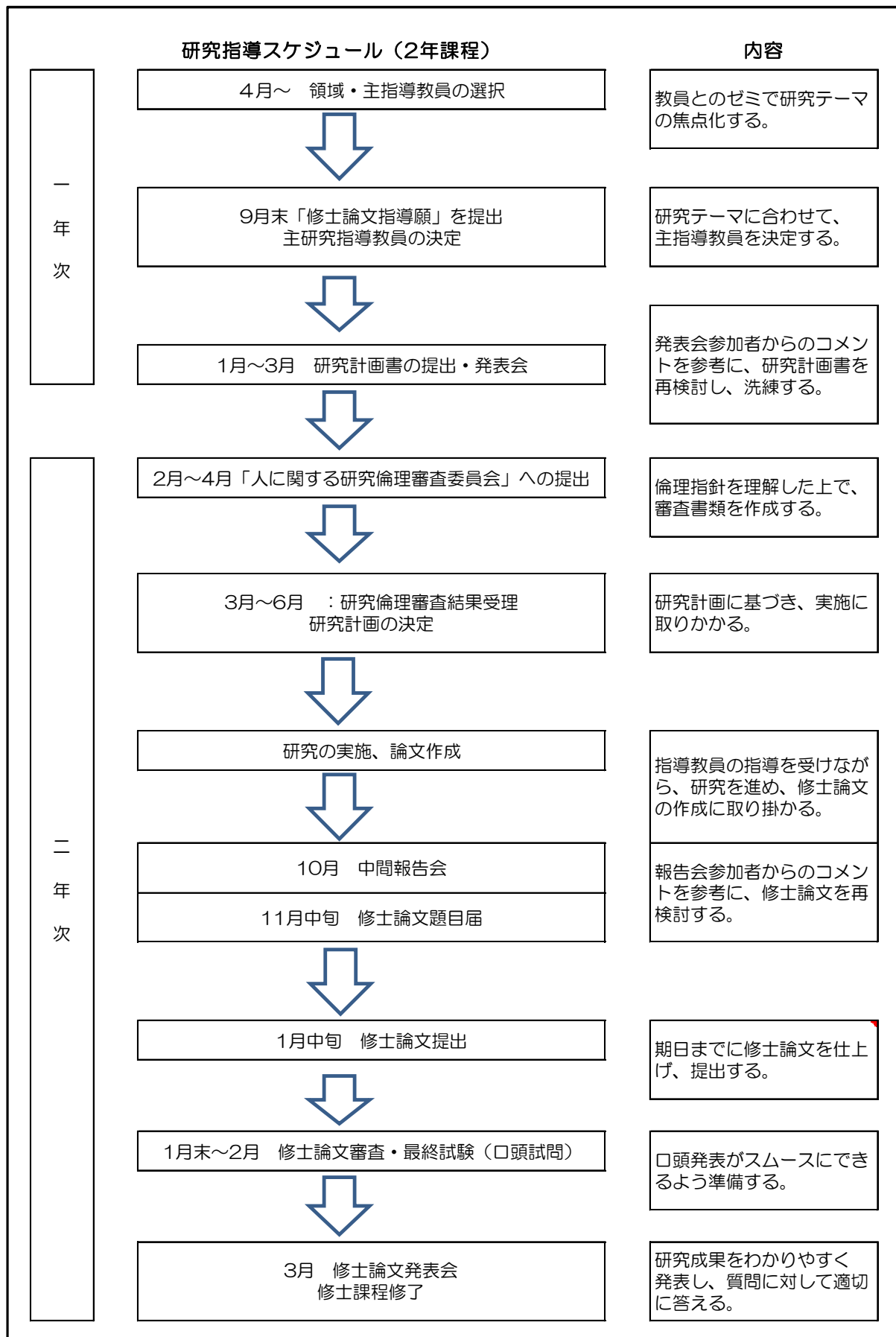
論文審査基準

学位授与方針との対応関係

論文審査基準	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
1 先行研究を十分に検討した上で、研究の目的が明確に設定され、研究の意義が示されていること。	○	○	○		
2 研究目的に対して研究方法が妥当であり、データや資料の収集と分析が適切になされていること。		○	○		○
3 研究全体に一貫性があり、研究の考察と結論に論理性・妥当性があること。	○	○	○	○	○
4 適切な倫理的配慮がなされていること。		○		○	
5 全体の構成、言語表現等が適正で、学術論文としての体裁が整っていること。		○			

研究指導スケジュール

2年課程



3年課程

